

# 地域連携教育研究

第7号

2022年3月

京都大学

学際融合教育研究推進センター

地域連携教育研究推進ユニット

## 目次

### 研究報告

関西文化学術研究都市における COC 地方創生事業の取組み (3)

— これから何をなすべきか —

高橋 克 忠 ... 1

小 田 博 基

### 論文

スーパーグローバルハイスクール指定校生徒の興味関心および意識の変容に関する質的研究

服 部 憲 児 ... 15

自己情報記録・公開アプリ開発の展望

—公開鍵暗号法を用いた一方向特定加工情報の提案—

臼 井 義比古 ... 29

シンガポールの幼児教育課程編成における「地域資源利用」の構想と実際

李 霞 ... 39

アクチュアリーにおける専門職養成の外部化

—高等教育における養成システムの限界—

柴 恭 史 ... 53

戦前期「労働者教育」における中心的指導者の道德教育思想

奥 村 旅 人 ... 67

異なる関連主体からみる高校における情報教育の課題

—2003年度、2013年度、2022年度の関連科目の改革に着目して—

張 潔 麗 ... 81

学校を核とした地域との協働政策における地方行政の役割

—島根県 A 市を事例として—

庵 原 春 菜 ... 95

### 研究ノート

英語科授業法科目指導の実際

—(模擬)授業前指導案添削段階のチェックポイント 10 項目—

湯 川 笑 子 ... 109

ブラジルの国家共通カリキュラム基礎 (Base Nacional Comum Curricular (BNCC)) における幼児教育:

そこに掲げられる子どもの学ぶ権利・学習と発達の目標

田村 徳子 ... 117

情報化社会における日本の高等教育機関の対応

—数理データサイエンス・AI教育プログラム認定制度の導入と展開に焦点をあてて—

廖 于 晴 ... 125

ベトナムの初等教育課程にみる言語教育の特質

「ベトナム語」と「英語」で設定された目標を手がかりとして

白 銀 研 五 ... 133

特別支援教育における教員の専門性に関する一考察

—普通学校における専門性との差異に着目して—

松 本 圭 将 ... 141

彙報 .....148

投稿規定 .....151

# 『地域連携教育研究』第7号投稿規定

2021年8月11日（水）

年報『地域連携教育研究』編集委員会

## 《編集規定》

1. 本誌は京都大学学際融合教育研究推進センター地域連携教育研究推進ユニットの機関誌として、原則として毎年度発行する。
2. 本誌には、「研究論文」、「研究ノート」のほか、本ユニットの実践活動に関する記事等を編集掲載する。
3. 「研究論文」は、学術論文としての水準を満たすものとする。「研究ノート」は、「研究論文」に馴染まない「実践報告」「文献紹介」「海外の事例紹介」「時事評論」等を内容とする。
4. 本誌の編集のために編集委員会をおく。
5. 本誌に論文等の掲載を希望する者は、所定の論文投稿規定に従い、原稿を編集委員会に送付するものとする。
6. 投稿された論文等の掲載は、レフェリーによる査読を経て編集委員会が決定する。
7. 掲載される論文等について、編集委員会は若干の変更を加えることができる。ただし、内容に関して重要な変更を加える場合は、執筆者との協議を経るものとする。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は本ユニットに帰属するが、執筆者が自己の著作物を利用する場合には、本ユニットの許諾を必要としない。採択された論文等はオンラインで公開される。
9. 論文等の印刷に関して特別の費用を必要とする場合は、執筆者の負担とすることがある。

## 《投稿規定》

『地域連携教育研究』への投稿者は、次の規定に従う。

1. 投稿者は、（1）京都大学大学院教育学研究科比較教育政策学講座の構成員（教授、准教授、講師、助教、大学院生および研究生）、（2）京都大学学際融合教育研究推進センター地域連携教育研究推進ユニットの構成員（教授、准教授、特定教員、特任教員および研究員）、（3）（1）または（2）に該当する者以外で、編集委員会が特に委嘱または承認する者。
2. 「研究論文」は単著論文と共著論文を選択することができる。「研究ノート」は単著のみとする。
3. 第一執筆者としての投稿は、論文、研究ノートそれぞれ1本のみを上限とする。例外として、他の者を第一執筆者とし、第二執筆者以下で執筆する場合は、論文、研究ノートを問わず2本目の参加が認められる。ただし、その場合も2本を超えて執筆することはできない。
4. 「研究論文」および「研究ノート」は未発表のものに限る。ただし、口頭での発表およびその配布資料については、その限りではない。

5. 投稿者は、論文原稿の執筆に当たり、次の規定に従う。
  - (1) 論文原稿は横書きとし、ワープロソフト（Wordまたは一太郎）で作成する。
  - (2) 表題、副題、執筆者名、本文、見出し、図、表、注、引用文献を含めて、単著論文の場合は12頁以内、共著論文の場合は24頁以内、研究ノートの場合は6頁以内とする。
  - (3) ページ設定を、余白「上30ミリ、下25ミリ、左25ミリ、右25ミリ」、46字×37行とすること。
  - (4) 表題、副題、氏名に7行をとり、本文は8行目から始める。
  - (5) 表題は中央寄せ、明朝体14ポイント、副題は中央寄せ、明朝体12ポイント、執筆者名は右寄せ、明朝体12ポイント、本文は両端揃え、明朝体（和文）またはCentury（欧文及び算用数字）10.5ポイントとする。見出し、図、表、注、引用文献に関する書式は任意とする。ただし、図及び表は、(3)の余白指定に従うこと。
  
6. 投稿者は、論文原稿等の提出にあたり、次の規定に従う。
  - (1) エントリーの締め切りは、2021年10月31日（日）17時とする。共著論文の場合は、第一執筆者が代表してエントリーシートを提出すること。
  - (2) 論文原稿等の提出締め切りは、2021年12月24日（金）17時とする。提出物には以下の4点が含まれる。①論文原稿、②英語による論文題目、執筆者名及び所属、③英文要旨（46字×18行）④英文要旨を日本語に訳したもの。
  - (3) 論文原稿は、執筆者に関する情報の匿名化を行った上で、期日まで、「論文投稿フォーム・年報『地域連携教育研究』第7号」（<https://forms.gle/Ru4fyy4GJoyAF7zn8>）にて、PDF形式で提出する。

『地域連携教育研究』第7号 編集委員会

編集委員長

高見 茂 (京都大学地域連携教育研究推進ユニット 特任教授)

編集委員

杉本 均 (京都大学大学院教育学研究科 教授)

南部 広孝 (京都大学大学院教育学研究科 教授)

服部 憲児 (京都大学大学院教育学研究科 准教授)

編集幹事

張 潔麗 (京都大学地域連携教育研究推進ユニット 特任助教)

英文校閲

井上 幸 (通訳・翻訳)

## 執筆者紹介

- 高橋 克忠 (けいはんな文化学術協会 理事長)  
小田 博基 (けいはんな文化学術協会 副理事長)  
服部 憲児 (京都大学大学院教育学研究科 准教授)  
湯川 笑子 (立命館大学文学部 教授)  
／京都大学地域連携教育研究推進ユニット 特任教授)  
臼井 義比古 (京都光華女子大学キャリア形成学部 准教授)  
李 霞 (滋賀短期大学幼児教育保育学科 准教授)  
柴 恭史 (桃山学院教育大学人間教育学部 准教授)  
／京都大学地域連携教育研究推進ユニット 特任准教授)  
田村 徳子 (京都先端科学大学バイオ環境学部 准教授)  
廖 于晴 (大阪大谷大学教育学部／教育・学修支援センター 特任講師)  
白銀 研五 (びわこ学院大学教育福祉学部 講師)  
奥村 旅人 (びわこ成蹊スポーツ大学 講師)  
張 潔麗 (京都大学地域連携教育研究推進ユニット 特任助教)  
松本 圭将 (京都大学大学院教育学研究科 博士後期課程)  
庵原 春菜 (京都大学大学院教育学研究科 修士課程)

地域連携教育研究 第7号 (非売品)

2022年3月2日 印刷

2022年3月2日 発行

編集・印刷 京都大学学際融合教育研究推進センター  
地域連携教育研究推進ユニット  
京都市左京区吉田本町 (〒606-8501)  
TEL 075-753-3014

# Journal of Education and Research for Regional Alliances

Vol. 7

CONTENTS

---

## Research Report

- Future Perspectives of Kansai Science City based on the Results of  
Investigation Performed in View of “What We Should Do From Now On”  
Katsutada TAKAHASHI  
Hiromoto ODA ..... 1

## Article

- Response of High School Students to the Super Global High School Project  
Kenji HATTORI ..... 15
- Prospect of the Construction of Disclosure System of One’s Personal Data:  
Yoshihiko USUI ..... 29
- Ideal and Practice of "Utilization of Local Resources" in Early Childhood  
Curriculum Development in Singapore  
Xia LI ..... 39
- Actuary Education outside Universities  
Takafumi SHIBA ..... 53
- Moral Education and Moral Philosophy of Leaders in “Workers’ Education”  
during Prewar Period  
Takahito OKUMURA ..... 67
- Challenges of Information Education which High Schools Face from the perspective of  
Different Relevant Actors  
Jieli ZHANG ..... 81
- The Roles of Local Administration in Policies of Community Cooperation  
Centered upon Schools  
Haruna IOHARA ..... 95

## Notes

- Teaching the English Pedagogy Course in Pre-service English Teacher Education  
Emiko YUKAWA ..... 109
- Early Childhood Education in National Common Curricular Base (BNCC) in Brazil  
Noriko TAMURA ..... 117
- Japanese Higher Education Institutions’ Response to the Information Society  
Yu-Ching LIAO ..... 125
- The Trait of Primary Language Education Curricula in Vietnam  
Kengo SHIROGANE ..... 133
- A Study on the Professionalism of Teachers in Special Needs Education  
Yoshimasa MATSUMOTO ... 141

## Miscellaneous

---

Center for the Promotion of Interdisciplinary Education and Research

Education and Research Unit for Regional Alliances

Kyoto University

March 2022